

## 平成 17 年度 事業報告

### 1、事業実施方針

犯罪被害者等の立場を重視した支援事業の推進

### 2、事業の実施に関する報告

#### ( 1 ) 運営に関する会議

平成 17 年 4 月 12 日	第 1 回常任理事会	平成 17 年度事業計画・予算案について
4 月 26 日	第 2 回常任理事会	訂正平成 17 年度事業計画・予算案について
4 月 28 日	第 1 回 理事会	平成 17 年度総会における議案書について
6 月 11 日	平成 17 年度通常総会	本信濃路にて開催 平成 17 年度事業及び予算計画等の審議可決
8 月 23 日	第 3 回常任理事会	相談員理事選出結果について
9 月 13 日	第 4 回常任理事会	10 月 8 日記念講演開催について
10 月 18 日	第 5 回常任理事会	3 年後に早期援助団体となるための具体的施策について
10 月 13 日	第 6 回常任理事会	財務プロジェクト、研修プロジェクトについて
12 月 6 日	第 7 回常任理事会	理事会について
12 月 10 日	第 2 回 理事会	早期援助団体への準備について
平成 18 年 3 月 7 日	第 8 回常任理事会	夜間電話相談の開設について

平成 17 年 12 月 19 日	第 1 回財務プロジェクト会議	平成 18 年度賛助会員拡大について
平成 18 年 2 月 16 日	第 2 回財務プロジェクト会議	
2 月 27 日	第 3 回財務プロジェクト会議	

平成 18 年 2 月 15 日	第 1 回研修プロジェクト会議	平成 18 年度継続研修・養成講座について
---------------------	-----------------	-----------------------

#### ( 2 ) 広報啓発

・リーフレットの配布

月 日	配布先	備考
平成 17 年 4 月 1 日	長野駅前	700 部 理事・相談員 10 名
4 月 23 日	松本駅前	400 部 理事・相談員 9 名
6 月 17 日	長野駅前	500 部 理事・相談員 6 名
6 月 30 日	ジャスコ飯田店	400 部 理事・相談員 4 名

9月 6日	アピタ飯田店	400部	理事・相談員	4名
9月 9日	長野昭和通り	400部	理事・相談員	4名
9月 30日	長野駅前	600部	理事・相談員	6名
10月 21日	上田駅前	600部	理事・相談員	6名
10月 29日	松本駅前	500部	理事・相談員	5名
1月 29日	県民文化会館	1000部	理事・相談員	5名

・ その他広報啓発活動

事業名	月日	協力団体	参加人数
全国被害者支援ネットワーク 「犯罪被害者支援の日」制定記念事業 『講演会と音楽の夕べ』	平成 17 年 10月 8日	全国被害者支援ネットワーク 長野県被害者支援連絡協議会	約 130 名

市に対する賛助会員募集活動	訪問先		訪問先	
	7月 5日	長野市	7月 20日	松本市
8月 25日	上田市・東御市	8月 11日	大田市	
9月 6日	飯田市・駒ヶ根市	9月 7日	伊那市	
10月 25日	小諸市・佐久市	11月 1日	茅野市・諏訪市	
11月 7日	須坂市	11月 15日	岡谷市・塩尻市	
11月 17日	飯山市・中野市	11月 22日	千曲市	

・ 機関紙の発行

支援センターだより発行	平成 17 年 5月 15日	第 13 号発行	『犯罪被害者等基本法』他
	平成 18 年 1月 30日	第 14 号発行	蔭山英順先生講演会他

・ 講師派遣

長野刑務所	平成 17 年 5月 12日	筒井理事長による受刑者に対する講義 (いずれも AM 10:00 ~ 11:00)
	5月 26日	
	6月 9日	
	10月 13日	酒井理事による受刑者に対する講義 (いずれも AM 10:00 ~ 11:00)
	10月 24日	
	11月 10日	
	平成 18 年 1月 18日	筒井理事長による受刑者に対する講義 (いずれも AM 10:00 ~ 11:00)
	2月 9日	
	2月 23日	

(3) 相談員・支援員の育成

・犯罪被害者支援ボランティア養成講座

(講座の会場はいずれも松本大学講義室)

月 日	研修内容	講師
平成 17 年 4 月 23 日	『被害者と司法制度 2』	山岸理事
5 月 28 日	『被害者への心理的援助 2』	中西理事
6 月 18 日	『相談ケースへの対応』	酒井事業局長
7 月 2 日	『精神医学の基礎』	明石副理事長
7 月 23 日	『PTSDとケア』	矢崎専門委員
9 月 17 日	『相談員の心得』	小山事務局長
10 月 29 日	『被害者への心理的援助 3』	中西理事
11 月 26 日	『被害者への生活支援』	村瀬専門委員
12 月 17 日	『子どもの被害と加害』	澤地専門委員
平成 18 年 1 月 21 日	『筆記試験』	酒井事業局長 研修担当理事・専門委員

・相談員継続研修

(会場はしなのき会館と長野勤労者福祉センターを使用)

月 日	研修内容	講師
平成 17 年 6 月 30 日	『聴くトレーニング』	中西理事
7 月 2 日	『直接支援講座』	酒井事業局長
7 月 14 日	『聴くトレーニング』	中西理事
8 月 20 日	『直接支援講座』	酒井事業局長
8 月 25 日	『聴くトレーニング』	中西理事
9 月 3 日	『直接支援講座』 『直接支援講座』	酒井事業局長 山岸理事
9 月 14 日	『聴くトレーニング』	中西理事
10 月 6 日	『聴くトレーニング』	中西理事
10 月 12 日	『聴くトレーニング』	中西理事
10 月 15 日	『直接支援講座』 『カウンセリング講座』	酒井事業局長 筒井理事長
11 月 5 日	『警察の被害者支援』	県警対策室
11 月 9 日	『聴くトレーニング』	中西理事
11 月 17 日	『聴くトレーニング』	中西理事
12 月 1 日	『聴くトレーニング』	中西理事
12 月 3 日	『直接支援講座』	酒井事業局長

	『性犯罪について』	関川理事
12月14日	『聴くトレーニング』	中西理事
12月17日	『直接支援講座』	酒井事業局長
平成18年 1月21日	『直接支援講座』・・・生活支援・・・ 『教養講座』	山田理事 塩入理事
2月18日	『直接支援講座』 『直接支援講座』	酒井事業局長 明石副理事長
3月4日	『相談員の心得』	小山事務局長

(4) 外部研修・支援組織への参加

研修名・主催	期間	参加者	備考
全国研修会(秋期) 全国被害者支援ネットワーク	平成17年 10月2日・3日	理事 3名	公開フォーラム 分科会・意見交換会
全国研修会(春期) 全国被害者支援ネットワーク NPO法人紀の国被害者支援センター	平成18年 2月17日・18日	理事 1名 相談員 3名	公開フォーラム 分科会
第7回直接的支援セミナー研修	平成17年 7月11日～ 14日	小林三千代相談員	
第9回直接的支援セミナー研修	平成18年 3月13日～ 16日	宮本貞子相談員 油井恵美子相談員	
全国被害者支援ネットワーク			
第1回評議委員会	平成17年 10月1日	小山事務局長	平成16年度決算書 平成17年度予算案について
第2回理事会	10月1日	小山事務局長	平成16年度決算書 平成17年度予算案について
第3回評議委員会	平成18年 2月17日	小山事務局長	春期研修会について
長野県犯罪被害者支援連絡協議会			
実務担当者会議	平成17年 7月12日	小山事務局長	
性犯罪分科会	平成18年 2月21日	関川理事 竹内相談員理事	

# 平成18(年度)事業計画

特定非営利活動法人長野犯罪被害者支援センター

- 1 事業実施の方針  
犯罪被害者等の立場を重視しての支援事業の推進
- 2 事業の実施に関する事項  
特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込み額 (千円)
広報啓発	パネルディスカッション	9 - 10月	長野市内	30人	市内一般の人々 150人	講師謝金(4人) 120 講師交通費 30 講演会会場・設営費 25 案内用チラシ 44 ポスター印刷 156
	機関紙 リーフレット チラシ,封筒 等の発行	年間3回 必要に応じて作成	リーフレット チラシは県内 十数ヶ所で配布	延べ80人	会員・賛助会員 県内一般500人	印刷費 525 人件費 222 通信費 100 レンタカー13回 120
	賛助会員 獲得経費	随時	県内	20人	100法人	50 バッジ330×500個 165
	調査研究費	随時	県内	のべ15人		用紙印刷 7 人権費 9 レンタカー4回 34
	カラーコピー機導入	1年間レンタル代				460 トナー等運転費 99.21
	被害者支援	電話相談	通年月-金曜日10-16 第2、第4金曜は19	長野・豊科飯田の電話相談室	42人	犯罪被害者又は遺族等 300人
	直接支援	随時	被害者等の要望に添う場所	15人	30人	面接相談報酬 540 直接支援報酬 211.2 交通費 240 レンタカー代 105.6 携帯使用料 96
	コーディネーター報酬			1人		960
	ボランティア保険					44.8
	事務ボランティア			2人		960

相談員・支援員の養成・育成	養成講座及び 継続研修会の開催	毎月一回 その他	松本大学・ボランティア交流センターほか	10人	継続研修 65人 養座成講 30人	会場費(長野・松本) 168 講師謝金 30 講師交通費 48 印刷製本費 23.94 通信費 24 参考文献購入費 20
	全国研修参加費	年2回	秋期研修 春期研修			東京6人 156 京都8人 304 参加費14人分 14
	自助グループ結成準備					県内会議2回 8 他センター見学 20 雑費 75